



戸田ヶ原 リポート

戸田ヶ原自然再生エリア第1号地では、人の背丈ほどに伸びたヨシとオギの間から響くオオヨシキリの声が大変にぎやかです。今回は5月から6月の1号地の様子についてお知らせします。



オオヨシキリ

オオヨシキリが「ギョギョシ、ギョギョシ」と大きな声で鳴いていました。5月に東南アジアの方から飛来する渡り鳥です。

水辺で「ンゲゲゲゲ・・・」というトウキョウダルマガエル（トウキョウダルマガエル）の声を聴くことができました。2010年と2011年のモニタリング調査では確認されておらず、1号地では初確認となります。1号地で、水辺の生きものがくらす環境が整ってきつつあることを示しています。



トウキョウダルマガエル



トダスゲ

5月に入って1号地のトダスゲが花を咲かせました。花の時期は、ほかのスゲの仲間と見分けやすいので、来園のみなさんによく見ていただこうと簡易看板を設置しました。

5月下旬から6月にかけて、園路沿いでミゾコウジュが淡い紫色の花を咲かせました。埼玉県内で少なくなっている植物です。



ミゾコウジュ



1号地

戸田ヶ原自然再生キャラクターの愛称が「とだみちゃん」に決定!

市内外から応募のあった愛称候補から、5月17日に開催した戸田ヶ原自然再生推進連絡会議で、戸田ヶ原自然再生キャラクターの愛称が『とだみちゃん』に決まりました。この愛称は、戸田市の自然を見守る妖精をイメージして、戸田ヶ原の「とだ」と見守るの「み」を合わせてつけられました。「み」には美しいという意味も含まれています。より多くの方に戸田ヶ原の再生の活動を知ってもらえるよう、キャラクターを用いた広報を進めていきたいと考えています。



『ガマの葉っぱで器づくり』参加者募集



実際につくるものは器になります

1号地を散策するとともに、水辺に生えるガマの葉を編んで簡単な器をつくります。

チョウジソウ便り

7～8月の手入れについて

4月中旬に発芽したチョウジソウは、6月中旬には高さが10cmほどになりました(写真)。ますます日差しが強くなる季節を迎えますので、チョウジソウの鉢は半日陰に置くようにしてください。水やりもできるだけ朝にたっぷり行ってください。肥料を与える必要はありません。秋以降は、葉が落ちてきますが、水やりは続けてください。



チョウジソウのお話②

チョウジソウは、かつての戸田ヶ原にもあったと記録されています。明治時代の戸田ヶ原には、黄金色のヒキノカサ、黄色のノウルシ、紫色のチョウジソウに混じって、紅色や淡紅色のサクラソウが密生していたそうです。

- 日時 ● 7月28日(土)10:00～11:30 雨天中止
- 集合 ● 彩湖・道満グリーンパークピクニック広場
- 定員 ● 30名
- 参加費 ● 無料
- 服装 ● 長袖、長ズボン、汚れてもいい靴、帽子
- 持ち物 ● 飲み物
- 申し込み受付期間 ● 7月2日～7月26日
- 申し込み・問い合わせ先 ● 戸田市公園緑地課048-441-1800(内線348)



JR埼京線またはJR武蔵野線
武蔵浦和駅より「下笹目行」バス乗車
「彩湖・道満グリーンパーク入口」
下車徒歩10分

JR埼京線 北戸田駅より
tocoバス美笹循環乗車
「道満」下車徒歩8分

